



2023年7月25日

九州工場に太陽光発電設備を導入

三和シャッター工業株式会社(本社:東京都板橋区/社長:高山 盟司)は、九州工場の敷地内に太陽光パネルを設置し、2023年7月6日より稼働を開始しました。

このたび九州工場の敷地内に設置した太陽光発電設備は、パネルの総面積が7,016㎡で、1,478kW(キロワット)の発電能力を有します。九州工場で使用する電力の約40%をまかなう予定で、年間約460トンのCO₂排出量削減を見込んでいます。



三和グループは、気候変動リスクへ適切に対応するため、今後もCO₂をはじめとする温室効果ガスの削減に努め、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。